

街中だかしや楽校

まちなか 2018 in めまづ

がっこう

2018.3.4 沼津仲見世商店街・沼津新仲見世商店街
主催:街中だかしや楽校 in めまづ実行委員会



だかしや楽校ってなに？

むかしはこのまちにも駄菓子屋がありました。子供は家でお手伝いをして得たお駄賃を手に握りしめて駄菓子屋に行き、思い思いのお菓子やおもちゃを買い、お店の人とふれ合いながらお金の使い方を身につけていきました。そこは学校で「教えてくれないことを学べる、子ども達の貴重な学びの場でした。」

「街中だかしや楽校」では、そのような環境を街中に再現し、かつてあったような子ども達の遊び、学び、交流の場を作ります。

近隣では三島市でも開催しております。



だかしや楽校の目的は？

- 青少年育成の側面と中心市街地活性化の側面があります。
- 商品の価値や働くことの意義・楽しさ・大変さを実感させ、子ども達の創造力、生きる力を育む
- 地域の大人達に子ども達を見守りながら指導してもらい、地域の教育力向上に寄与する
- 商店街が新たな客層を獲得する契機とし、中心市街地の今後の活性化につなげる



1. 仕事をさがす

「キッズハローワーク」にずらりと並んだ求人票。昨年大混雑した反省を受け、「仲見世」から「新仲見世」までを3ブロックに分け、それぞれに「キッズハローワーク」を設置しました。



ハローワークは3箇所に設置。学生ボランティアも協力してくれました。



当日配布チラシにはルールと協力店舗を掲載。



2. 実店舗やワークショップで体験

売れない苦勞も味わいながらも、元気よく声を出す、遠くまで売り歩く、付き添いの保護者にも売り、自主的に工夫している子どもも多く、**ひたむきな姿に感銘を受ける店主も多くいました。**

ワークショップでは、プロの仕事、職人の技にふれてもらうことができました。



子ども達だけでお弁当を販売します



慎重に慎重に



お金の受け渡しは重要です



税のお勉強



八百屋さん



重機にのって



ネイリストは人気



しっかり呼び込み



お店への取材もします



歯医者さんの石膏で手形取り



着屋屋さんで染め物体験



着屋屋さんで染め物体験

3. ステージのお仕事

キッズダンスやよさこいを上演するステージの運営もお仕事です。



堂々と司会を務めます



ステージを盛りあげます



よさこいも踊ります

4. お給料(めまづダラ)をもらう

各店でのお仕事終了時、だかしや楽校だけで使える仮想通貨「めまづダラ」をもらいます。



5. 好きな駄菓子を買う



給料をもらったら「だかしやマーケット」へGO！大切なお駄賃なので、じっくりと味わいます。



6. 商店街も大賑わい

付き添いの保護者を含めて4,000人ほどの来街者。オープンな場所なので一般の方からもアドバイスや励ましの声をいただきました。



街中だかしや楽校

2018年3月3日
に開催！

協賛者様・出店者様募集中 くわしくは.....
事務局(井草雅彦: 090-9365-3238) まで